



ふくしま道の駅空の駅まつり

県内道の駅大集合



道の駅ひらたブース

9月14日(土)、福島空港国際線貨物施設において第13回ふくしま道の駅空の駅まつり(主催:ふくしま道の駅空の駅まつり実行委員会、共催:ふくしま道の駅交流会、福島民報社)が開催され、多くのお客様でにぎわいました。県内25の道の駅、長野県、山形県、愛知県から交流道の駅や復興支援団体が出店したほか、県内各種団体が出展し、福島県内



会場の賑わい

外の特産品のPR販売を行いました。道の駅ひらたは特産のアスパラガスの販売や「日本一辛い村平田村」関連商品、激辛唐揚げなどのPR販売を行いました。ステージイベントではシンガーソングライターMANAMUさんのミニライブや気象予報士・防災士の斎藤恭紀さんの「防災トークショー」などが行われ会場を盛り上

げました。

県内各地の特産品が当たる大抽選会も行われ、賞品が当たるときに歓声が上がっていました。

秋彼岸花市

華やかに



じっくり品定め

9月19日から23日まで開催され、色とりどりの花が売り場を飾りました。昨年に続き猛暑の中での栽培管理。農家の皆さんは大変だったと思いますが、キクをはじめとする品質の良い花がたく

さん出荷され、平田村の花弁栽培技術の向上ぶりが発揮されたと思います。お客様は品定めをしながら、お仏壇用お墓用と何束もお買い求めになっていました。

▽9月〜10月の動き△

○9月8日救急の日街頭PRイベント

○9月11日ひらた清風中学校職場体験学習

○9月14日ふくしま道の駅空の駅まつり

○9月19日秋彼岸花市

○9月24日ふくしまDC実行委員会

○9月26日福島放送「ふるさとシエア」OA

○10月2日第3回ハバナ口絵画コンテスト審査会

○10月7日道の駅ひらた直売組合視察研修旅行

○10月20日収穫祭第一弾&ハバフェス

○10月23日福島「道の駅」連絡会協議会議(二本松市)

職場体験学習



緊張しながらレジ接客体験

つれ声が出るようになり
ました。これからの中学
生活で何らかの糧になっ
てくれればと願っていま
す。

第3回ハバネロ絵画コンテスト

厳正に審査

平田村ハバネコ生産組合（会長・矢吹一也さん・西山）主催の第3回ハバネコ絵画コンテスト審査会が、10月2日（水）、道の駅ひらたで行われました。



慎重に、厳正に

今年度は小学生以下の部25点、中学生以上の部11点のご応募がありました。どれも力作ぞろいでハバネロ生産組合の農家さん達も審査には苦労しましたが、最優秀賞以下各賞の選考を完了しました。応募点数の多かった小学生以下の部では一人でも多くの応募者に受賞

してもらおうと、規程以外にハバネロ生産組合長賞や道の駅ひらたハバネロ王子賞などを急ぎよ増設しました。審査結果発表は、近日中に郵送される受賞のお知らせ発送をもってかえさせていただきます。表彰式は10月20日(日)収穫祭第一弾&ハバフェスにて行われます。

5年ぶりのDCに向け

県内道の駅も一丸で

令和8年4月から6月にかけて、大型観光推進企画であるデスティネーションキャンペーン（ＤＣ）が5年ぶりに福島県内で開催されるのを踏まえ、令和7年にブレＤＣが開催されることになりました。県外からのお客様をインバウンドを含めて少しでも多く呼び込み、福島県の活性化につなげるため、

告知です

福島県観光交流課が実行委員会を立ち上げ、県内道の駅も参画を要請されました。9月24日(火)、福島市エルティで設立総会が開催され、内堀知事が実行委員長に選任されました。実行委員として高野駅長も出席しました。

◆ 10月20日(日)
収穫祭第1弾

&ハバフエス



DC 実行委員会設立総会

◆11月24日(日)
収穫祭第2弾
&じねんじょまつり

平田村の冬の味覚「じねんじょ」は毎年このイベントが販売解禁！川奈真理歌謡ショ－もお楽しみに！

❖ 編集後記 ❖

▽大地震の後に大水害
能登の惨状は東日本大震
災後の福島とだぶる。道
の駅ひらたでは能登応援
募金実施中。ご協力をお
願います。(K)